

## 「車いす目線から巡る七尾の旅 2017」の目次

・「車いす目線から巡る七尾の旅 2017」の制作にあたり	4
・車いす目線で撮り歩いています	5
・「ぐるっと7」について	6
・能登食祭市場の平面図	7
・能登食祭市場	9
・七尾マリンパーク	20
・旧花嫁のれん館	27
・新花嫁のれん館が開館	28
・「花嫁のれん」とは	34
・恵寿総合病院で写真展	35
・七尾市民健康福祉まつり	36
・はくい福祉まつり	38
・国際医療福祉専門学校七尾校の文化祭	39
・障がい者週間 2016	40
・第18回石川県バリアフリー社会推進賞の受賞	41
・各新聞の記事	43
・取材協力団体の紹介	46

## 「車いす目線から巡る七尾の旅・2017」の制作にあたり

平素より障がい者の地域活動にご理解をいただき、誠にありがとうございます。

私自身、体が不自由なため、幼少期より、ちょっとした外出にも困難や不安があり、旅行に行くなど夢のような出来事とっておりましたが、ボランティアさんとの出会いが“人生を幅広く”さらに“外出の楽しみ”を与えてくれました。

障がいを持たれ、外出に不安をお持ちの方々へ、  
弊誌が「希望」と「行動」の、きっかけとなれば、喜びと思います。

今回より紙面の編集においては「読み手を意識した発行物」を目指し、制作を行ってきました。以前のものより、目に優しく、読みやすい紙面になったのではと思います。

また、恵寿総合病院、七尾市民健康福祉まつり、はくい福祉まつり、国際医療福祉専門学校七尾校文化祭、七尾市障害者週間作品展にて、パネル展示をさせていただきました。

次回は、和倉温泉（和倉温泉駅、加賀屋など）・北陸新幹線の金沢駅・富山駅のバリアフリー状況を取材予定です。

最後になりますが、取材や展示にご協力を賜りました、店舗・事業所の方々に感謝申し上げます。

取材及び写真撮影は、ボランティアの谷内 進さん、  
紙面編集は、青山彩光苑職員の山下靖一郎さんに、ご協力を賜りました。

障害者支援施設「青山彩光苑」

利用者：桶屋善一

### ※お断り

表紙等の「ひやくまんさん」のイラストは、石川県観光戦略推進部の使用許可を取得しました。著作権の関係でカラーコピーでは原画の金色が出ないので、県指定の黄土色の「ひやくまんさん」を使用しています。

車いす目線で撮り歩いています



桶屋善一 撮影介助者：谷内進氏



手が不自由なので自助具を使って撮影

過去発行を行った冊子タイトルは、

2008年 「羽咋駅、七尾駅に階段昇降機が設置される」

2009～2013年 七尾市コミュニティバス「ぐるっと7・西コース」

2014年 北陸新幹線開業に向けて「ようこそ、北陸新幹線をご利用の皆様も七尾市へ」

2015年 北陸新幹線の観光客に向けて「車いす目線から巡る七尾の旅」

2016年 前年からのシリーズ版として、「七尾市一本杉通り商店街、御祓川大通り、  
能登食祭市場、七尾マリナーパークのバリアフリー状況」

桶屋 善一（青山彩光苑に入所中）

1954年3月16日 宝達志水町生まれ  
生後間もなく脳性麻痺の障害にかかり、  
手足、言語障害があります。6歳から障  
害児施設で機能訓練、手術等を行う。  
小・中・高は養護学校。高等部卒業後は、  
障害者授産施設に入所。1985年に七尾市  
の障害者支援施設「青山彩光苑」に入所  
し、障害者向けの機関紙「HSK季刊わ  
たぼうし」を32年間、編集している。  
2008年よりデジカメに興味を持ち、電動  
車いすにデジカメを取り付け、七尾市コ  
ミュニティバス「ぐるっと7」沿線、七  
尾市内のバリアフリー状況を取材、編集して  
いる。



撮影者は、手が不自由なのでデジカメを持ってな  
いため、電動車いすに固定する自助具を造り、  
撮り始めました。

## 七尾市コミュニティバス「ぐるっと7」について

七尾市コミュニティバス「ぐるっと7・西コース」に乗車し、2009～2013年度に「ぐるっと7」のバス停、青山彩光苑～恵寿総合病院を巡りました。2014年度は北陸新幹線の開業を控え、七尾駅周辺の観光地、公共施設のバリアフリー状況取材して歩きました。

七尾市コミュニティバス「ぐるっと7・西コース、東コース」は「2001年青山彩光苑障害者週間」の企画で「七尾市に車いすで乗車できるバス『まりん号』を彩光苑へ」を合い言葉に運動、署名活動を行い、夢を実現させたものです。

この署名活動は、車いす生活者だけではなく、高階・直津・赤浦地区の住民や、小丸山小学校に通学する児童の足の確保のためにも皆が力を合わせ行いました。青山彩光苑の利用者・職員・地域住民・地元選出の市

議会議員などが参加し、武元前七尾市長に車いすが乗車できるコミュニティバス運行の陳情をしました。

その運動の成果が実り、2002年11月より七尾駅から恵寿総合病院・公立能登総合病院・青山彩光苑を経由し、高階地区を結び、車いす2台が乗車できるコミュニティバス・西コースの運行が開始しました。

2010年から青山彩光苑～七尾駅の停留所をデジカメで撮影し、観光やバリアフリー状況取材して報告しています。

「ぐるっと7・西コース、東コース」路線図

